



一般社団法人

# 長崎青年協会

平成 28 年

8 月号

一社団法人  
長崎青年協会 憲章

我々は会員の団結と  
相互扶助の精神の基に  
自己の建設と  
会員の親睦を図り  
もって地域社会の発展に  
寄与する事を目的とする

- ### 8~9月行事予定
- 8月22日 定時・納涼例会(出島)
  - 9月21日 定時例会(新興善メモリアルホール)
  - 9月22日 おくんち親睦広場第1回全体設営(江戸町公園)
  - 9月25日 おくんち親睦広場第2回全体設営(江戸町公園)

長崎青年協会  
現役員数

**51名**

平成 28 年 8 月現在

平成 28 年度スローガン

## NO ATTACK NO CHANCE

~自ら行動して、チャンスをつかもう~

### 会長挨拶



第 48 期会長

宮口 智行

今年は4年に一度のオリンピックイヤーです。リオデジャネイロオリンピックということでブラジルでの開催になります。日本との時差があるため寝不足の方も多いのではないのでしょうか。日本勢の活躍に期待したいと思います！

さて、先月は青少年育成事業 サマーキャンプを行いました。天候にも恵まれ企画の中の一つである軍艦島への上陸体験も無事行うことができ、子供たちの笑顔あふれるサマーキャンプとなりました。参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。

月末には、ながさきみなとまつりに参加しました。ごみリサイクルブース、花火時の警備と会員の皆様のご協力のもと、無事に役割を果たす事が出来ました。参加して頂いた会員の皆様、ありがとうございます。

今月は8日に平和の灯に参加しました。子供たちが「平和」の願いをこめて作成したキャンドルがとても綺麗でした。このキャンドルを作成した子供たちにしっかりと「平和」を継承していく必要があるとあらためて感じました。9日には長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典にて赤木委員長とともに献花してまいりました。先月の例会で被爆者、被爆3世、そして私が被爆2世の立場でトークセッションをさせて頂く機会がありました。その時の事を思い出しながら献花しました。皆様も8月は家族や友人と「平和」について考え、話し合う月に是非して頂ければと思います。まだまだ、暑い日が続きますが熱中症に気を付けて頂き、無事に夏を乗り切ってください！

### 新人会員紹介

江原 功君 (37歳)  
(えはら いさお)



勤務先: 株式会社東洋商会 営業  
会社PR: TOTO製品のことならご  
相談下さい。  
趣味・特技: 特になし  
自己PR: 宜しくお願ひ致します。

綿川 昂介君 (28歳)  
(わたがわ こうすけ)



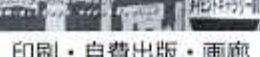
勤務先: ジブラルタ生命保険㈱ 営業  
会社PR: オーダーメイドでお客様に  
ぴったりの生命保険をご提案  
致します。  
趣味・特技: ギター・釣り・料理  
自己PR: 明るく、積極的に動く性格です。

株)ABC不動産



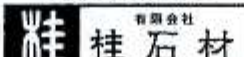
浜町店 TEL 816-3232  
長崎駅前店 TEL 811-3232  
長崎大学前 TEL 849-3232  
「青年協会会報」を見た  
仲介手数料 10%割引致します  
OB 松本 貞臣

印刷・自費出版・画廊



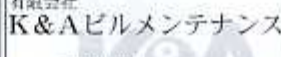
〒850-0034 長崎市榊島町9-15  
TEL 825-4777 FAX 825-2340  
mail: typrint@prooft.ocn.ne.jp  
OB 山口 稔之

ご光臨に永遠のありがとう



長崎・島原・坂本地区・施工販売  
市内各所展開所ございます  
〒851-2127 長崎県高井郡長与町高井郡45-3  
TEL 095-856-1094 FAX 095-856-7533  
OB 桂 雄剛

有明会社



〒850-0036  
長崎市五島町5-36  
TEL 095-829-3132  
FAX 095-829-3168  
会員 宮口 智行



Jネットレンタカー  
長崎市宝町3-20  
TEL 095-818-7400 FAX 095-818-9400  
OB 松下 道  
会員 鳥 辺 達 也

# 7月定時例会（新興善メモリアルホール）

7月21日（木）7月定時例会が執り行われた。

初めに宮口会長より、日ごとに暑さが増していく中での体調管理を行う事と、青少年育成事業を始めとする事業の参加協力について話があった。続いて、各委員会より下記の報告があった。



総務例会委員会：企画の概要と8月の納涼例会の参加のお願い

事業委員会：おくんち親睦広場の協力の依頼

広報委員会：7月号発送報告、来月の企画の報告

企画委員会：直前に控えた青少年育成事業の参加協力の依頼

啓発渉外委員会：2016ながさきみなとまつり、平和の灯の参加協力の依頼

新人拡大委員会：8月に新会員紹介をすることと、新会員獲得のための情報の提供依頼

個人の報告として、会員の吉野君の第一子、羽美ちゃんの誕生報告がされた。

続いて、例会企画が行われた。企画の内容は、「長崎に住む我々にできる継承～次世代へのメッセージ～」と題した、被爆者の城臺美彌子さん、映画「アトムとピース」の主人公、被爆三世の松永瑠衣子さんを招いた講師講演とトークセッションが行われた。この企画には、マスコミ各社の取材が入り、翌日、NBCのテレビ・ラジオで報道された。



## <プロフィール>

・城臺美彌子（じょうだいまみやこ）さん

6歳の時に爆心地から2、4キロ離れた自宅で被ばく。小学校の教員になり、退職後は被ばくの語り部として講演を行い、69年目の平和祈念式典では被ばく者代表を務めた。

・松永瑠衣子（まつながるいこ）さん

長崎大学卒業の小学校教員24歳。被ばく3世。14カ国を旅するバックパッカー。映画「アトムとピース」主演。



まず、城臺さんの講演が行われた。被ばくの語り部として、要となる部分をピックアップしてお話し頂いた。実際に体験

した話、後で伝聞された話を写真、地図をパソコンを使って話された。学生時代に平和集会等で幾度となく聞いてきたであろう会員も、大人の視点で再度聞く被ばく体験の話に、真剣に耳を傾けていた。城臺さんの話では、戦争と原爆の被害による悲惨さと悲しみが多く伝えられたが、憎しみ、恨みの感情が感じられなかったのが印象的だった。

次に、松永さんの主演された映画「アトムとピース」の予告上映がされた（10月15日～長崎セントラル劇場で上映予定）。松永さんは現在、長崎市内の小学校の教員として勤務。自身が被ばく3世であり、被ばく者の話が聞ける最後の世代という意識を強く持ち、高校では、高校生1万人署名活動にも参加していた。講演では、原子力をテーマとする今回の映画の撮影で出会った人の話と、ご自身の活動の内容が話された。被ばく3世であり、原子力に負のイメージを多く持っていたが、原子力の平和利用の為に尽力した人との出会いより、新たな考えが芽生えたこと。原子力が現代の豊かな社会の一端を担っている事実等が話された。続いて、城臺さん、松永さん、被ばく2世の宮口会長の3名による被ばく者3世代によるトークセッションが行われ、それぞれの8月9日の長崎原爆の日の過ごし方、県外からの乗客に対するもてなし方が話された。その後、質疑応答が行われた。参加した会員は、「核」をとおしての講演に真剣に聞き入り、平和の尊さや、長崎の平和活動の使命を実感していた。講演後、7月例会は閉会した。



2次懇親会は、会員の原大樹君経営の「鈴の屋」で行われ、例会での講師講演を受けて、これからの青年協会として平和活動へどのようにシフトしていくか等、熱い議論が交わされ、また、直前に迫った青少年育成事業とながさきみなとまつり、来月の平和の灯に向けて、会員同士、気合を入れ合い、一本締めでお開きとなった。（智）

お部屋のトータルコーディネート  
承ります！！

**トータル インテリア**

有限会社 **cas.t**

〒852-8143 長崎市川原町383-13  
TEL 095-847-0290 FAX 095-849-8103  
携帯 095-4480-1977  
E-mail: kas@2012@cas.t.ac.jp

会員 近藤力丸

**ダイワシロアリ**

あなたの住まいを  
白蟻から守ります。

白アリの駆除は任せて下さい。  
スズメアリその他の害虫駆除も承ります  
長崎市奥山1-44-6

0120-642-786

会員 大輔 浩生

土地家屋調査士  
**岩村太基事務所**

〒850-0871  
長崎市麹屋町5-7-1F  
TEL/FAX 095-807-2585

会員 岩村太基  
会員 窪井良介

**Honda Cars 長崎**  
長崎本店

長崎市赤迫3丁目7番14号  
TEL 095-856-3520  
フリーダイヤル 0120-063520  
携帯 090-9183-0153

お車のごことはホンダのスズキまで  
会員 鈴木秀規

**鈴の屋**

宴会飲み放題プラン4000円～  
団体35名様まで可  
本格炭火・新鮮な魚介類  
豊富な一品料理のお店です  
気軽にご連絡ください

浜口町12-12 アメーフィ山口2F  
TEL 095-894-9878

会員 原大樹

# 青少年育成事業「長崎ば！愛しとっ島！」

7月23日(土)、24日(日)に青少年育成事業(サマーキャンプ)「長崎ば！愛しとっ島！」が開催された。今回訪れたのは、長崎市伊王島町の伊王島小学校である。晴れ晴れとした2日間で、総勢37名の子ども達と会員の暑い夏の始まりを感じさせる事業となった。



## <1日目>

早朝7時半、江戸町公園に観元を離れる不安とキャンプを楽しみにする感情が入り混じった表情の子ども達とそれを見守る家族が集まった。班ごとに整列し、出発式が行われ、宮口会長、窪井委員長の挨拶、班長の紹介、注意事項の説明が行われた。キャンプ地の伊王島にはフェリーでの移動の為、大波止ターミナルへ移動し、コバルトクイーン号に乗船した。

伊王島に到着後は、今回の宿泊場所となる伊王島小学校の体育館に移動し、改めて班員同士の自己紹介が行われた。班員同士の顔ぶれと名前を確認したところで、海上保安庁の職員による、海難事故発生時の対応の仕方、応急救護の手順、AEDの実演が行われた。子ども達も人体模型を使った心臓マッサージの体験をした。初めての体験の子も多くいたが、この先、このような体験を幾度もすることで、実際の現場に出くわした時に冷静になれるとのことだった。その後、ふれあいランドへ移動し少し早めの昼食をとった。捕れたての貝をポイルしたものも出され、爪楊枝を使って上手に肝まで取れている子もいた。昼食後は、磯遊びを行う



ための注意事項が伊王島加工組合の方から行われ、磯場へと移動した。磯遊びでは、用意していただいた網やハコメガネを使ってヤドカリやエビを捕まえて遊んだ。遊びの終わりには捕まえたヤドカリ達に別れを告げた。一度、体育館に戻り、段ボールハウスによる寝床作りが、班ごとに作られた。意見を出し合い協力して作った段ボールハウスは、入り口一つとっても同じものではなく個性豊かなものとなっていた。出来上がりに満足し、早くも寝転がる子もいた。

寝床も確保されたところで、次は、待ちに待った海水浴。汗をかき火照った体に海水が気持ちよく、短い時間ではあったが、泳ぎ遊んだ。海水浴の後は、疲れた体を癒すために「やすらぎ伊王島」の温泉へ。この時ばかりは、会員である班長も日ごろの疲れを洗い流すように温泉に浸かっていた。温泉でさっぱりした後は、夕食の準備。覚束ない手つきを班長、副班長に見守られながらバーベキュー用の野菜がカットされていった。会員の作ったカレーと焼いた肉、自分たちで切った野菜をたっぷり食べ満腹となったところで、体育館に戻った。体育館では、一日の楽しかった感想を書き留め、各々の段ボールハウスで就寝をした。(智)

## <2日目>

前日に引き続き、朝から快晴の伊王島からスタート。昨日の疲れもなんとやら、子ども達は元気一杯。朝の体操で準備運動、腹が減っては動けない、ということで、朝食のサンドイッチをみんなでほおぼる。1個2個、中には3個も平らげた子もいた。その後、1日寝床にお世話になったダンボールハウスを名残惜しくもたたんで元どおりに直し、さあ今日はお楽しみみの軍艦島へ上陸する日だ！

体育館が急に物々しい雰囲気になり、ステージから怪人ウォーシップ(久保田君)が登場！『軍艦島にあるウォーシップのアジトを見つけてみよ』の号令に、子ども達も一気に気が引き締まり、その第一関門である、トロッコレースが早速始まった。かつて軍艦島で働く人達



は、機械を使わず、トロッコに炭鉱を乗せて運んでいた。その苦労を実際に体験してもらおうとの試みだ。二人一組になりトロッコに土のうを乗せて戻り、次々に土のうが重なっていく、最後の走者は重りを積んだトロッコを何とか引きずりながらゴール！昔の人は大変だったと、身を以て知らされたようだった。第二関門はウォーシップのアジトを見つけるためのオリエンテーリング。各チェックポイントに暗号人が立ち、それぞれ問題に答えていくと、アジトが見つかるというものだ、トロッコレースの上位順に、より有利なカードが手渡され、それを駆使してアジトを突き止める。みんな汗をかきながら、夢中で駆け出していた。果たしてどの班がウォーシップのアジトを突き止めたであろうか。

いよいよ伊王島港から船に乗り、軍艦島へと進む。島に着いてからはクルーズの方の話に耳を傾け、炎天下の中ヒントを求めて聴き入っていた。1日を通して歩き回ったせいか、帰りのバスの中ではいつもの元気良さは鳴りを潜めていたが、アジトの場所がどこなのか、最後の最後まで頭を働かせ、頑張っていた。

2日間の全日程を終え、江戸町公園に到着。迎えに来ていた親御さんを見つけると、皆安堵の表情になった。

委員会メンバーにはキャンプ中だけでなく、何カ月も前から、事前の準備、企画や進行すべてを執り行ってもらい、本当にお疲れ様でした。最後に今回のサマーキャンプにご協力頂いた関係各所の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございます。(歩)




  
 株式会社 STAR LIGHT
   
 〒850-0037
   
 長崎市金屋町1-2 桜ビル2F
   
 TEL 095-823-6575
   
 FAX 095-823-6578
   
 会員 城 竜次


 飯田直樹法律事務所
   
 〒850-0037 長崎市金屋町 9-32-303
   
 TEL 895-7661 FAX 895-7662
   
 企業法務から離婚・相続まで
   
 幅広く取り扱っております。
   
 会員 飯田 直樹


 MACHI づくり
   
 〒851-2211 長崎市京泊 1-15-24
   
 090-5385-3255
   
 代表兼コミュニケーションデザイナー
   
 まちづくりに繋がるイベントや
   
 事業を行い、長崎を盛り上げます！
   
 会員 赤木 幸仁

SET life
   
 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命代理店
   
 メットライフ生命代理店・第一生命代理店
   
 損害保険ジャパン日本興亜代理店
   
 〒850-0043
   
 長崎市八千代町 1-10 江川ビル 2F
   
 TEL 829-0337 FAX 821-8907
   
 会員 久保田 英斗


 FURUKAWAMACHI SEIKOTSUIN
   
 古川町整骨院
   
 〒850-0851 長崎市古川町 6-31-1F
   
 TEL 829-7678 FAX 827-6868
   
<http://furukawamachi-seikotsuin.com/>
  
 会員 本田 颯祐

# 2016ながさきみなとまつり&きゃあまぐる坂GP

7月30日(土)・31日(日)に「2016ながさきみなとまつり」が開催され、大会として、ごみりサイクルブース、花火時の警備を無事に担当する事が出来ました。また、30日は早朝より市内某所の「あの坂道」で昨年に続いて「きゃあまぐる坂GP」が開催された。当会理事者が中心となって準備・運営を担当し、多くの参加者が最大勾配30%の急斜面を駆け上がっていた。夕方には出島イベント広場で表彰式が行われ、桐野室長より優勝者へ賞状が贈られた。(賢)



男子優勝は  
清川さん。  
(15.685秒)



女子優勝は  
草野さん。  
(30.337秒)



## 長崎ぶらり歴史紀行

### 被ばくの『大楠』は見た

大戦が終結して71回目の夏がきた。長崎の夏は被ばくの夏。神木として、また長寿の木として親しまれている『大楠』は人々の歴史を見てきた。今回は、夏休み企画として、『大楠』室長親子も共に、被ばくした『大楠』を取材した！

#### 【山王神社の被ばく大楠】

福山雅治さんが2014年4月に発表した楽曲『クスノキ』によって、被ばくクスノキの存在が



広く知られることになった。この曲とともに、平和の尊さを伝える存在として、クスノキが長崎の地にあり続けることを願う。樹齢は400年～500年。両木とも原爆の爆風により上部が欠損した為、幹周に比べると樹高が低い。熱線により幹肌を焼かれ跡も確認できる。1995年(平成7年)の調査で、大クスが原爆放射線により生じた高線量の放射線が突然変異を起こしていたことが明らかになった。2006年(平成18年)の台風13号により枝が折れた為に樹木医による治療を受けたが、その際に幹の中に新たな空洞が見つかり、洞内から被爆当時のものと見られる表面が焼けた石や瓦礫などが見つかった。巨樹としてのほか、原爆生き残りの樹木としての意義も深いと1969年(昭和44年)に「山王神社の大クス」として長崎市の天然記念物に指定された。



#### 【大徳寺の大楠】

県指定天然記念物の『大徳寺の大楠』。こちらも原爆の影響を少なからず受けた、長崎県で一番の大きさの楠である。グラバーさんも龍馬さんも参りに訪れたのだろうか。戦火を潜り抜け、ご神木として今もなお皆から親しまれている。銅座町と目と鼻の先、私たちの日々の行いを見て何を想うのだろうか。樹齢約800年、根周り23.35m、幹回り13.45m、高さ14m。



#### 【長崎大学歯学部の大楠】

旧長崎医科大学と同付属病院の玄関前にあったこの楠は、大きさこそ小ぶりだが、爆心地から700mの距離で焼かれたにも関わらず、今年も見事に青々とした葉を付けている。この生命力はたくさんの人々を勇気づけたことだろう。

#### 【滑石1丁目の被ばく楠】

記者の地元にも被ばくの楠がある。大井手川(浦上川支流)沿い滑石1丁目にある楠、壊滅した長崎の街から1時間もたたないうちに被ばくした負傷者や避難者が滑石の道に延々と連なった。当時の様子を刻もうと、滑石中学校の生徒たちによって立札が立てられ、滑石郷土史誌にも記録されている。

楠の寿命から考えれば、71年前の出来事はごく最近のこと。人間が同じ過ちをおかさないように、大楠は見守っている。(浩)



発行 一般社団法人 長崎青年協会  
事務局 長崎市江戸町4-5 三瀬ビル3F

TEL 095-821-1625  
FAX 095-823-7375

URL <http://www.nya.or.jp>  
Mail [info@nya.or.jp](mailto:info@nya.or.jp)

印刷 (有) タイペント印刷

和洋様々なお料理を  
そろえております

香ばしい  
**WATANABE**

〒852-8121 長崎市三川町 1313-2  
TEL 845-8176 FAX 847-3016  
お花の事なら何でもご相談ください

会員 望月 宣孝

*Fusbar & snack*  
**anN**

〒850-0904 長崎市船大工町 6-5  
TEL 893-8121

会員 萩原 尚美

彩葉 彩葉

〒850-0904  
長崎市船大工町 3-19 七福ビル 1F  
TEL&FAX 816-3131

長崎初のサムギョプサル専門店に合わせ、  
その他にも色々な韓国料理があります。

会員 安藤 名史朗

SH 聖教新聞梁川販売店

〒852-8013 長崎市梁川町 18-5  
TEL 894-9550 FAX 894-9551

聖教新聞・公明新聞などの  
機関紙をお取扱しております

会員 酒井 賢一

和洋様々なお料理を  
そろえております

香ばしい  
**WATANABE**

〒852-8121 長崎市三川町 1313-2  
TEL 845-8176 FAX 847-3016  
お花の事なら何でもご相談ください

会員 望月 宣孝